

今後の市政運営にあたって

さらなるチャレンジ、

輝く未来へ。

(大きな明日)

引き続き阿蘇市政の重任を担うスタートラインに

立ち、新たな歩みと市民の皆様が安心を実感して暮らす能取りをさせていただくことになり、フロンティアスピリットと強い「責任」・「情熱」・「使命感」を感じます。

新生阿蘇市誕生からこれまでの16年「5844日」に亘り、温かいご支援、ご厚情、ご理解、ご協力を賜りましたこと、全市民の皆様へ心から感謝をいたします。誠にありがとうございます。

顧みますと、平成24年九州北部豪雨、平成28年熊本地震、中岳火口の爆発的噴火など4年ごとに相次ぐ自然災害に遭い、被災された方々の一日も

早い生活再建をはじめ、暮らしにつながる全ての基盤の復旧・復興に市一丸となり取り組んでまいりました。

そして、元号の代わる新しい時代（平成から令和へ）を迎え、交通・農地等主要公共投資事業のインフラ整備の目途が立ち、復活への態勢が整い、みんなで「さあ、いよいよ失われた空白の時を一気に取り戻し、先達から受け継いできた自然からの贈りもの、類まれな命の大地に希望と未来の息吹を吹き込み、活力ある地域・社会を創って行こうと踏み出していた矢先、令和2年2月から新型コロナウイルス感染症の世界的なパンデミックが始まり、当市も未知のウイルスの脅威に翻弄され、今

日まで積み上げられてきた生活・産業・経済・医療・教育など全分野に強烈なダメージを受け、暗く不透明な現実が生み出されました。

このことは、経済・社会全体の活動低下はもとより、特に地方自治体にあっても税収等の落ち込みが顕著であり、厳しい財政運営が現実に関、全国的に表れています。

その厳しい現実と向き合い、実感するとき、引き続き市民の皆様方の命と健康をしっかりと守りながら、総力で感染症対策を徹底し、コロナ禍にあっても経済・社会の動きが停滞しないよう歩みを止めず、アフターコロナを強く意識し、市民と行

政が持続可能な社会を実現するために、目的・目標へ向かって改革を実践し、成し遂げていく発展的創意工夫とチャレンジすることが大事です。

これからも、市民の皆様のことをしっかりとお聴きし、将来にわたって心配のない安心な財政健全化と地域活性化に道筋をつけながら、コロナ禍からの復活、医療・福祉・介護・教育（人づくり）の充実、強い経済基盤（農林・畜産・商工・観光）の確立など、緩みない政策・対策を講じ、不退転の決意で取り組んでまいります。

今後とも、市政に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



市長 佐藤義興

●プロフィール
昭和24年8月6日生まれ。阿蘇市出身。阿蘇高校、近畿大学卒業後、国会議員秘書、建設大臣秘書官、経済企画庁長官秘書官などを歴任し、平成17年3月に阿蘇市長に初当選。現在5期目。

一の宮小の5年1組の児童たち。それぞれのタブレット端末に1文字ずつアルファベットを書いてもらいました。手慣れたようすであっという間に完成。“FUTURE IS NOW” 未来の教育が始まりました。



今月の主な内容・CONTENTS

- 4 特集 FUTURE IS NOW 未来の教育
- 12 令和3年度予算
- 14 阿蘇市役所職員配置
- 16 市役所からのお知らせ
- 23 図書館へ行こう！
- 24 人権作文 佐伯 旭さん
- 25 暮らしの情報
- 27 お慶び ご寄付
- 28 子育て info
- 30 まちの話題
- 32 ASO 田園空間博物館通信 No.89
- 34 東京 2020 オリンピック聖火リレー
- 35 地産地消クッキング ブロッコリーと鶏ささみのマヨネーズ和えフレッシュマン レー ハイイエンさん ホアン ティトウイさん
- 36 4月カレンダー

市役所からのお知らせ (16~22)

高齢者医療保険料の軽減内容が変わります／あん摩マッサージ・はりきゅう等施設利用券／生ごみ処理機等の購入費の一部を助成します／40歳代セット健診をお得に受診できます／森林を伐採するときは届出が必要／イチゴ栽培に意欲がある人を募集します／新しい健康ポイントが始まります／固定資産税についての制度改正／阿蘇市新型コロナワクチンコールセンターを開設しました

暮らしの情報 (25~26)

5月10日～繁殖期の野鳥保護・指導取締強化月間／農作業安全講座(大特・けん引)を実施します／「熊本いのちの電話」養成講座受講生募集／自死遺族のご相談／法律相談／心配ごと相談／あそ若者しごと相談会／年金出張相談／認知症カフェ／コミュニティ助成事業で地域活動備品を整備／4月6日(火)～15日(月)は春の全国交通安全運動期間



夢を追いかけて

夢を追いかける青少年の声を届けます

ぼくの夢は、大工になることです。

そう思ったきっかけは、東京オリンピックに向けて新国立競技場を作っている方々のニュースを見たことです。そこで仕事をされている方々は、観客や選手が安全に観戦したり、試合をしたりすることを一番に考えて作っていました。また、設計図の通りに正確に作っている姿を見て、すごいと思いました。ぼくもそんな大工になりたいと思いました。

ぼくは図工の学習が好きで、家でも作品作りをしています。何かを作っているときはとても楽しいです。これからも自分の夢に向かって一步一步努力を続けていきます。

塚本 輝彦

つかもと てるひこ／阿蘇西小学校・6年

chase a dream No.81 Tsukamoto Teruhiko